

# 第4回 「日本語教育と音声」研究会

日時： 2005年12月3日 土曜日 13:00~17:00  
会場： 早稲田大学 西早稲田キャンパス 22号館 2階 201教室  
(地図はこちらです。 <http://www.waseda.jp/jp/campus/index.html>)  
参加費： 無料  
問い合わせ先： 音声言語コミュニケーション研究室 劉  
E-mail: [liujq@akane.waseda.jp](mailto:liujq@akane.waseda.jp)

\* 事前申込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。



## § 基調講演 §

### ☆ 「音声習得研究における定性的研究の可能性」

講師： 助川 泰彦先生 (東北大学国際交流センター・助教授)

日本語学習者による音声習得の研究にインタビュー等による質的な側面を重視した手法を取り入れる意義について、ご自身のポルトガル語音声習得のご経験を交え、語っていただきます。

## § 研究発表 §

### ☆ 「発音習得度と個人的要因—ストラテジーを中心に—」

戸田 貴子 (早稲田大学日本語教育研究科・助教授)

### ☆ 「タイ語母語話者の音声習得に関する一考察—シとチの混同—」

小西 玲子 (早稲田大学日本語研究教育センター・契約講師)

## § 情報交換コーナー §

日頃から疑問に思っていることについて参加者の質問を受け、一緒に考えていきます。たとえば、「会話練習をしていて、学習者の発音が気になることがあるが、どのように指導したらいいのだろうか」「音声関係の研究をしてみたいが、どのように始めたらいいか」「音声分析ソフトにはどのようなものがあるのか」など、様々な質問に個別に答えます。

### 「日本語教育と音声」研究会

趣旨： コミュニケーションにおいて音声果たす役割について理解を深め、日本語音声教育の発展に寄与することを目的とする。

- 1) 音声研究・音声教育の分野における最新の研究動向を学ぶ。
- 2) 音声研究・音声教育に関心のある参加者に意見交換の場を提供する。
- 3) 理論と実践の両輪を備えた研究基盤を構築していく。